

# トライ★アングル

令和6年10月24日  
八千代市立萱田南小学校  
校長 越川多佳美  
【校長室だよりNo.24】

学校教育目標：国際社会にはばたく南の子－夢と自信を育む－

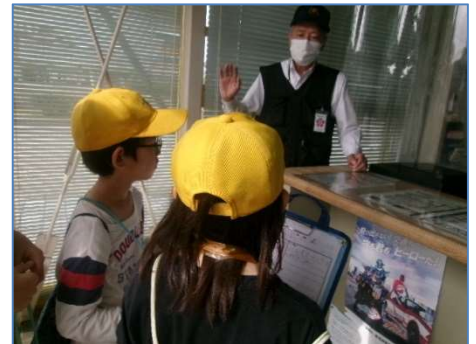
## あたたかい町 ゆりのき！

10月23日(水)、2年生は、「町たんけん」に行きました。駅とマツモトキヨシ、駅前交番とローソン、はなしま泌尿器科とベル、モスバーガーとユアレッシュュブ、サンティと花プリンなどグループで決めた箇所が目的地です。これまでにはなかった場所に行くなどありましたが、どの子もしっかりとあいさつや説明、質問やお礼などができていました。また、行った先々では、担当の皆さんが本当に親切に丁寧に対応してくだ



さいました。子供たちも、戻ってきてから「きちんと聞いて、全部答えてくれたよ」と嬉しそうに話していました。

駅前交番では、相談員の方が対応してくださいました。この方は、警察を退職されたあと、交番で勤務されており、落とし物の対応や道



案内などをされているそうです。仕事をしていてうれしいことは、「落とし物が見つかったり、道がわかったりして『ありがとう』と言ってくれるのがうれしい」とおっしゃっていました。

お時間を割いていただき、ご迷惑をおかけしました。丁寧にご対応いただきありがとうございます。また、保護者の皆様にもたくさんご協力いただきました。ありがとうございます。

子供たちの学習のためにお時間も割いて下さり、どんな質問にも丁寧にお答えいただきました。本当にありがとうございます。「ゆりのき」の町のあたたかさをたくさん感じました。

## 子供たちの力で学校がきれいになってきました！

毎朝、6年生が草取りをしています。委員会活動では5、6年生が校舎内外のそれぞれの場所をきれいにしていました。外掃除の子供たちも、毎日汗だくになって草を取っていました。そのおかげで、校庭もずいぶんきれいになってきました。先日は、2年生と5年生がなかよしタイムを使って除草作業に取り組んでいました。このあとには、他の学年でも、作業が行われます。これらの時の子供たちの様子を見てみると、みんないやいやながらでなく、自分から進んでやっているのがよくわかります。

また、他の学校と比べても、「これは一番だ」と思うのは、靴箱の靴の入れ方です。これほど、きれいに整っている靴箱は見たことがありません。でも、誰かがいつも整頓している様子や、先生から注意をされている様子もありません。きっと一人一人が気を付け、それが習慣になっているのだと思います。以前、三代目の校長先生浮貝 公雄先生がこのようなお話をされていました。「この学校は、前からずっと靴箱がきれいでしたよ。」これを聞いたとき、萱田南小学校の伝統だと実感しました。萱田南小のみなさんありがとう。みなさんの力で学校がどんどんきれいになってきました。

